

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月05日(金)

事務事業		都市計画道路整備事業			担当課	道路河川課	担当係	幹線道路整備係	管理番号	49211
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			根拠法令 個別計画等	都市計画法、道路法			
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		都市計画道路整備事業は、市内の骨格となる都市計画道路の整備を行うものである。								
目的 ※何のために		市街地内の渋滞解消や交通利便性等の向上のため。								
対象 ※誰・何を対象に		都市計画道路								
手段 ※どのように		用地買収及び物件移転が完了した箇所の道路整備工事を行う。								
成果 ※何を求めるか		市民の快適かつ安全な交通環境を確保する。								
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	8	土木費	4	都市計画費	2	街路整備事業費	原郷上野台線整備事業	1,025,207,260
本事業の 主な業務		・関係機関との調整業務							・	
		・都市計画道路の整備							・	
		・測量設計、物件調査業務							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・工事の実施・負担金	・工事の実施・負担金	・工事の実施・負担金	・工事の実施	・工事の実施	
事業費	予算(現額)	1,246,624,000	1,675,238,000	2,354,203,000	1,655,419,000	1,445,019,000	
	決算額	1,167,561,680	125,333,200	1,939,851,398	1,025,207,260	0	
	財源内訳	国支出金	123,362,000	0	877,392,000	393,385,000	431,640,000
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	584,300,000	0	714,500,000	574,300,000	885,800,000
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	459,899,680	125,333,200	347,959,398	57,522,260	127,579,000
人件費	従事職員数(人)	1.64	1.64	1.67	1.67	1.77	
	人件費相当試算※	12,906,074	13,136,671	13,731,143	14,156,747	15,591,026	
総事業費試算		1,180,467,754	138,469,871	1,953,582,541	1,039,364,007	1,460,610,026	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	原郷上野台線工事換算延長	目標値	m	238.23	317.64	397.05	423.52	449.99	476.46
		実績値		238.23	238.23	397.05	423.52		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		事業計画に基づく年度毎の工事換算延長 / 年度毎の工事実施換算延長						
	実績値の算出式								
成果指標 1	都市計画道路改良率	目標値	%	61.45	62.33	62.78	63.24	63.69	64.15
		実績値		61.87	62.49	62.96	63.50		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去5年間の伸び率の平均値を加算 / 都市計画現況調査の道路基本調書						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	アプローチ工事は施工会社と密に連携をとり、問題点を出来るだけ早めに対応した結果、ここまで計画工程どおり進捗している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	原郷上野台線整備事業は令和9年度上期の開通を目指し、予定どおり進んでいることから、都市計画道路改良率も目標を達成することができた。
			評価者 幹線道路整備係 若杉 剛

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	原郷上野台線整備事業において、アプローチ工事は受発注者間情報共有システムを活用することにより、工事書類等のやりとりが電子化され、施工管理が効率的に実施できている。
			評価者 幹線道路整備係 若杉 剛